

梅苑図書館ニュース 第146号

福島高校梅苑図書館 令和3年 6月発行

作成：図書委員会広報班（表面）・図書部職員（裏面）

本を読む意義とは？

梅雨の季節ですね。新入生の皆さんはそろそろ学校にも慣れてきた頃でしょうか。

デジタル機器で情報が簡単に得られるようになり、「読書離れ」が叫ばれて久しい世の中。そこで今月号では「読書のチカラ」齋藤孝／著（だいわ文庫）から、読書のメリットをご紹介します。

① 教養が身につく

「大人なら、どんな分野についても『知識ゼロ』ではいささか情けない。」

② 多視点思考が可能になる

「本には必ず何らかの視点があり、自分自身を正当化する前に自分の思考をその視点に移動して見ることが読書の醍醐味」と著者は語ります。相手の立場に立って考えたり、自分を客観的に見たりすることが得意になるかもしれません。

他にも様々なメリットがあります。福高生になって読書をしないなんて、実にもったいない。教養を持った深い人間になるために、まずは一冊から始めてみませんか？

今回扱った本

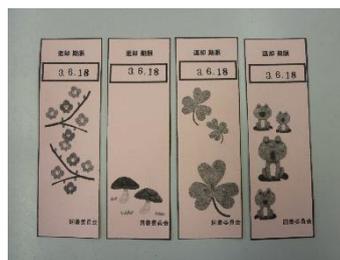
読書のチカラ 齋藤孝著

読書の現状からおすすめの読み方まで、実践的な技法を紹介。自分に適した読書スタイルがきっと見つかります。



本の架配布中

図書委員会では、本を貸し出す際に返却期限が書かれた架を渡すという取り組みを始めました。絵柄は全4種類。ぜひ目を向けてみてください。



司書からも、一つだけ読書スタイルの提案

本は読みたいけど、
忙しくてなかなか読む時間がないという人におすすめの

1日10分の読書

朝でも、お昼休みでも、放課後でも、家で勉強する前、勉強を終えた後……。

自分の好きなときに10分だけ読書する習慣を持ってみませんか。

1週間続ければ70分、1カ月続ければ約5時間の読書時間になります。

1冊くらいは読めてしまいそうです。

読書のメリットはもちろんのこと、静かな気持ちになれる時間を持てることも良いことではないでしょうか。

ぜひ、試してみてください。



お知らせ

- ① 先生方おすすめの本のコーナーがあります！

武田浩先生の「読書案内」コーナー

武田先生が授業で配付されている「読書案内」で推薦されている本のコーナーを作りました。所蔵していない本は、今後、購入します。プリントもファイルしてあります。授業を受けている人も、受けていない人も、武田先生から学んでください！

金澤秀樹先生の

おすすめ本！

図書館からもよく本を借りられる読書家の金澤先生がおすすめする本のミニ・コーナーがあることをご存知ですか。中央テーブルにありますので、ぜひ手に取ってください。

- ② 図書館でWi-Fiが利用できるようになりました。

学習目的のみ使用可。

許可制です。利用したいときは、職員に申し出てください。

- ③ 「各種募集のお知らせ」について

1階ホールには、クラスに掲示していない募集のお知らせも掲示しています。

何かにチャレンジしたい気持ちを持っている人は、ときどき見てください。